

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	平成27年8月21日(金)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午前9時30分
出 席 者	委員長 我妻 薫 副委員長 佐野 善弘 委員 櫻井 功紀 委員 鈴木 宏通 委員 橋本 四郎 委員 前原 吉宏
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局次長 佐藤俊幸
協 議 事 項	・所管事務調査報告書について
そ の 他	
閉 会	午前11時53分

2号様式 協議の経過

<p>我妻委員長</p>	<p>おはようございます。だいぶ猛暑日は過ぎてきましたが、まだ残暑が厳しい日が続きます。</p> <p>今日は所管事務調査の報告を中心に、それを踏まえて今後の日程についてご確認いただきたいと思いますと思ってお集まりいただきました。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは本日は、過日、新潟県そして見附市に調査研究におじゃましましたが、その報告書の作成についての確認が1点目でございます。</p> <p>その後、あらかじめ申し上げておきたいと思いますが、昨日、議会報告会の合同会議がありまして、議会報告会での研究の報告書を9月中にまとめて出すようになりましたので、そういった日程も踏まえて今日はご確認いただきたいと思います。</p> <p>委員全員、6名になりましたが、出席しておりますので委員会は成立しております。</p> <p>それではただ今から会議を始めたいと思います。</p> <p>お手元に、あらかじめ皆さんからご報告いただいたものを踏まえながら私なりにまとめた案文をお示ししてありますので、一応、叩き台として考えていただきまして、補足なりあるいは修正などがございましたら言っていただきたいと思います。</p> <p>まずは目的ということで簡単にまとめまして6行程度にとどめましたが、要は昨年から原子力災害対策について研究討議してきて、昨年12月に中間報告を行って、残された避難計画を中心に引き続き討議を行ってきて、そういうことを踏まえて県や他の自治体との協力が重要なポイントとなることから新潟県と見附市の対応から学び参考とすることを目的、ということで一応、記述させていただきましたが。</p> <p>あまりくどくどとは書きませんでしたので。</p> <p>はい、櫻井委員。</p>
<p>櫻井委員</p>	<p>この目的の一番下なんですがね、見附市の対応から学び参考にすることを目的としたと。「対応から学び」、ごろ合わせからすると、私なりに、「対応を学び参考にすることを目的に」、「を」にするか、あるいは「対応から研修し参考することを目的にした」とか。</p> <p>「対応から学び参考にすることを目的にした」って、ごろ合わせ悪いような気がするんだけど。</p> <p>一番すっきりするのは「見附市の対応を学び参考にする」と。「を」のほうが。「から」を「を」に直せば。</p>
<p>我妻委員長</p>	<p>「を」のほうがいいですかね。</p>
<p>櫻井委員</p>	<p>皆さんに聞いてみて。</p>
<p>我妻委員長</p>	<p>「を」のほうがすっきりするってことありましたが。 (「はい」の声) で、「新潟県と見附市の対応を学び」だね。 「することとした」か。目的って入っているから。</p>

	<p>(「うん」「いいですね」の声)</p> <p>じゃ、「学び参考にすることとした」。</p> <p>いいですか。</p> <p>(「はい」の声)</p> <p>じゃあ、一番最後の2行だけ確認します。</p> <p>「避難は広域に及ぶことが考えられ、点を入れたほうがいいかな。なくてもいいですかね。</p> <p>(「必要じゃないすか」の声)</p> <p>点、入れたほうがいいかな。でも繋がっていくからなくても。</p> <p>(「県、消してか」の声)</p> <p>いや、県、違う、点を入れるかなって、句読点。</p> <p>「県や他自治体との協力が重要なポイントとなることから新潟県と見附市の対応を学び参考とすることとした」</p> <p>(「いらなんでない」の声)</p> <p>いらないね、このままでいいね。</p> <p>(「このままでいい」の声)</p> <p>じゃ、目的はそういうことで。</p> <p>それを踏まえてまとめたのが、まず視察研修の概要ということで、研修の内容について一応まとめて、一点目が新潟県、二つ目として見附市というふうに分けて概要を記載しました。</p> <p>新潟県の場合が1)から8)までまとめまして、皆さんの報告なども踏まえながら書いたつもりですが、一応、お目通しいただいて、ご意見等をいただければと思います。</p>
櫻井委員	委員長、この1と2を一緒にですか、それとも。
我妻委員長	まず県。
櫻井委員	県だけね。
我妻委員長	<p>新潟県、確認したいと思います。</p> <p>ここで書いたの、最初に、協定書でうたっている中で技術委員会が設置されているということがありまして、その技術委員会というのが結構、新潟県の大きな柱になっているんでね。</p> <p>新潟県の特徴は28自治体、全自治体で協定を結んでいるということ。あとは4)にいけますが、全自治体でワーキングチームが組織されている。</p> <p>私、迷ったのがそのあとの5) これ、県が組織したのでないので、ここに入れるかどうか迷ったんですが。</p> <p>表現上は、ですから・・・</p> <p>「県内の自治体が連携して原子力安全対策に関する研究会を行っている」ということで、県が、という記載は意識的に外してね。ここに入れるかどうかだけでも、ここで確認したらここに入れさせてもらって。あと見附のほうにも絡んでくるんですが、この自治体の関係。</p> <p>あとは7)にもあるように、これは前原さんから、表現もちょっとね、バージョン1でいいのか、この辺の表現もちょっと迷ったんですが。</p>

	<p>(以下、報告書案の全文について文章、字句等の修正、挿入、削除を協議)</p> <p>休憩 10:27 10:35 再開</p> <p>(これ以降、録音機器の誤操作により音声記録不存在。引き続き、報告書案について内容と文章、字句等の協議)</p> <p>休憩 11:28 11:42 再開</p> <p>(修正箇所を反映させた案文を印刷、配布。再度、それを確認の上、修正後の内容をもって総務産業建設常任委員会の所管事務調査報告書とすることを決定)</p> <p>(次回の委員会の開催日程を協議) (次回の開催を9月28日(月)午後1時30分からと決定)</p>
佐野副委員長	(閉会あいさつ)
	11:53終了

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

総務、産業、建設常任委員会

委員長